



1964年 デコラ板にシルクスクリーン、カーヴィング  
161×90cm

作品名 **66-42A**

1960年代、コンパスや定規を使用して、きりなどで幾何学模様を刻むカーヴィング作品を展開。独自の手法で国内外から高く評価される。正確な線で描かれた網のような形は古九谷の模様を意識している。

2019年**12月8日**〔日〕まで **好評開催中**  
10:00~17:00 (最終入場 16:30) **美術館 アートコア**  
一般 600円(400円) 65歳以上・障害者 300円  
障害者の介護者(当該障害者1人につき1人)・高校生以下無料  
※( )内は20人以上の団体料金



作品名 **「流れより」シリーズ**

1990年代にはキャンバスにアクリル絵の具を塗り付けるドローイングや和紙に原色の絵の具を流し、重力でゆっくりと地面へ落ちていく音を感じ取り、画面をつくりだす作品を制作。



# 八田豊展

アートドキュメント2019  
アウラに生きる

展示作品の一部をご紹介します



作品名 **流れ11-04A**

1990年後半から、和紙の原料である楮を使用した「流れ」シリーズを制作。楮の木の外側の部分で、和紙を作る際に捨てられる鬼皮をあえて残すなど、素材を生かした作品づくりを行う。作品の中には石や葉が紛れ込んでおり、作家の遊び心がうかがえる。

もっと詳しく知りたい人はこちらへ  
**学芸員による作品ガイド**

日時=12月1日(日) 14:00~14:30  
会場=美術館アートコア ミュージアム-1  
定員=なし(要展覧会観覧券)

**ガラスフェスタ2019** **ガラス工房**  
TEL.73-7801

**11月24日(日) 10:00-16:00**

クリスマスの飾りつけにぴったり! りんごのオブジェとかわいく絵付けしたスノードームで、部屋をクリスマスらしく飾ろう!  
さらに、ガラスでできたネズミ(干支)が抽選で当たるかも!



- 【1】吹きガラス体験 2,600円
- 【2】りんごのオブジェ作り 2,100円
- 【3】スノードーム絵付け体験 1,600円
- 【4】デコ(デコレーション)手形作り 1,600円~

【受付時間】各 10:00/ 11:00/ 13:00/ 14:00/ 15:00

- 月曜休館(祝日の場合開館、翌平日休館)
- (公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>
- アンビション(レストラン&森の結婚式)問合せ アンビション TEL. 73-4141



**コスモス畑で集落活性化**

◆10月11日(金) 清滝



市では、昨年度「まち・むらときめきプラン」を策定し、各集落の特色ある活動やそれを支える人づくりを支援しています。

清滝区では、中山間地の風景をたくさんの人に見てもらいたいと、休耕田を利用したコスモス栽培に取り組んでいて、その一環として「第1回清滝コスモスロード写生大会」を開催。参加した金津東こども園の4、5歳児は、満開のコスモス畑を前に、真剣な表情で画用紙いっぱいカラフルな花や虫を描いていました。完成した作品は、11月23日に開催される「剣岳かりんて祭」で展示します。

**姉妹都市でトップセールス**

◆10月19日(土)、20日(日) 高知県香美市



あわら市の姉妹都市である高知県香美市で開催された「第38回刃物まつり」で、あわら市の物産PRを実施しました。

平成21年3月に姉妹都市の盟約を締結して以来、毎年、お互いの市で物産PRを行っています。今回は、初めてあわら市長も刃物まつりに参加し、市長自ら新米「いちほまれ」をはじめ、多くの物産の販売・PRなどのトップセールスを行い、好評を得ました。

**ご寄贈ありがとうございます**



児童・生徒たちに、越前柿があわら市の特産物であることを知ってもらい、味わってほしいと、花咲ふくい園芸組織協議会越前柿専門部会から、越前柿を寄附いただきました。この柿は、市内の全小中学校の給食で提供しました。

問合せ 学校給食センター ☎ 73-1400



JA花咲ふくいから、交通安全に関する備品として、ステンレス製のカーブミラー4基を寄贈いただきました。このカーブミラーは、市内の緊急性の高い箇所へ優先的に設置する予定です。

問合せ 建設課 ☎ 73-8031

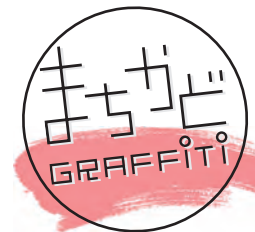


株式会社SHINDOから会社創立50周年事業として、自社製品「排水型除塵マットTOREZZA」50枚を寄贈していただきました。市役所をはじめ、市内こども園、小中学校、各公共施設で利用します。

なお、この寄贈を受け、11月2日に市役所で一般表彰を行いました。

問合せ 監理課 ☎ 73-8009

まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします!



**大活躍! カヌー女子**



あわら市を拠点に、カヌースプリントで活躍する3人の女性がいます。桐明輝子さん(写真右)は福岡県出身で、平成29年に移住し、今年の茨城国体では、カナディアンシングルの500mと200mで2冠を達成しました。山下友理子さん(写真左)は愛知県出身で、平成27年に市内に移住して以来、毎年国体でカヤックシングルの500mと200mの両種目で入賞を果たしています。濱野早紀さんは徳島県出身で、平成29年に移住し、昨年の福井国体からカヌー競技の監督を務めているほか、金津高等学校の部員の指導や市内の小中学生の育成に力を入れています。3人の活躍もあり、茨城国体で福井県チームは、スラロームとワイルドウォーターを加えたカヌー競技の皇后杯を初めて獲得しました。

現在、桐明さんと山下さんは、来年の東京オリンピックへの出場を目指して頑張っています。濱野さんは、2年後にあわら市で開催されるインターハイのカヌースプリントに向けた選手の育成・強化と、カヌーの普及に励んでいます。

あわら市は、今後も3人の活躍を応援しながら、「カヌーのまち・あわら」を盛り上げていきます。